

### 宅配ボックス、スマホ解錠の実験

【福岡】九州電力はスマートフォン（スマホ）アプリで解錠できる宅配ボックスを集合住宅や公共スペースに設け、宅配業者の再配達を減らす実証実験を9月にも始めると発表した。受取人は荷物が届くとアプリで知らせるにはオンラインの宅配ボックスを設置するのが一般的だが、スマホの活用で低コスト化も見込める。

認証技術開発のベンチャー、マッシュルーム（東京・品川）と組んで、宅配ボックスを独自に開発する。9月から来年2月にかけて福岡市内で計300個を設置。効果や課題を検証し、収益モデルを探る。宅配業者は荷物を届ける際に宅配ボックスをアプリで解錠。すると受取人のアプリに配達のお知らせが届く。

受取人もアプリで解錠して荷物を受け取る流れ。マッシュルームが開発した双方向通信認証技術で受取人の特定や、受取人しか解錠できない仕組みを構築するという。

### 農業支援会社に出資

丸紅、効率的な栽培提案  
丸紅は園芸農家に農作業で効率的な農業手法を展開する。

8月中旬にPLSの第3期増資を引き受けた。PLSはセンサーで農作物の状態を把握し、独自開発の植物生体モデルを組み合わせた、最適な農作業をほじ出すサービスを提供している。

高額の設備投資が不要で、既存の園芸施設にも導入できる。トマト栽培向けの実績があり、他の品目にも拡充する。

丸紅は園内の顧客にPLSのサービスを紹介していく。同社は4月にデジタル・イノベーション部を設置し、新しい事業モデルの創造を目指している。PLSのデータを生かし、農業の効率化を支援する。

### 配送

張した。バンコクでは商業施設の賃料が年々高騰しており、外食チェーンは店舗の敷地をなるべく客席にしたいという要望を持っている。セントラルキッチンで下処理を請け負うことで、飲食店は厨房や食材の保管庫を小さくできる。

タイの外食チェーンが抱えるもう一つの悩みが料理の均質化だ。外食チェーンは地方への展開が広がっているが、コールドチェーン（保冷輸送）が未発達なため、各店は近隣市場などから食材を調達している。このため店ごとに料理の味や見た目が異なることがある。

「外食向けにタイ全土をカバーするコールドチェーンをつくる」。双日、複数の企業が関心を示しているという。片伊勢（伊勢）は野望を語る。FBフーズの親会社は缶詰製造大手で、全国のパッケージに配送する常温の輸送網を持っている。これに保冷機能を持たせて、セントラルキッチンで加工した食材を外食チェーンの地方店舗に一括配送する構想だ。

タイの外食チェーンは大型ショッピングセンターに入居することが多く、異なる外食チェーンでも配送先は同じことが少なくない。複数のチェーンからセントラルキッチンへの運送と配送を受託できれば同じ保冷トラックでまとめて配送できる。外食チェーン側も他社と相乗りし、輸送コストを抑えられる。

この構想を実現するため、現地の外食大手に足しげく通って共同輸送への参加を呼び掛けたところ、複数の企業が関心を示しているという。片伊勢（伊勢）は野望を語る。勢氏は「地べたをはいずり回る営業は得意とするところ」と話す。

双日の18年3月期の連結純利益は568億円で、商社首位の三菱商事（5601億円）の10分の1にとどまる。三菱商事や三井物産ほどの液化天然ガス（LNG）や金属資源の大型開発は手掛けておらず、資源高の恩恵は限定的だ。伊藤忠商事のように小売りや食品など非資源部門の立ち上げた強さもない。

5月に策定した20年度までの中期経営計画では純利益を750億円以上とする目標を掲げた。藤本昌義社長は「5年以内に1000億円を目指したい」と増益を目指す。目標達成のため「アジアの成長を取り込むことを痛切に感じている」と話す。他の商社とは異なる切り口で市場を開拓する。（村松洋兵）

### IoT診断

効率運用へ実証実験  
さらに設備の運転状況が大規模な保守点検が必要になる。このほか、突発的な故障で設備が停止するのや予測できないようにする。従来のベテランの技術者が対応していた仕事を代替できることになる。

2019年度からは二重を投入しており、設備の省エネ化だけでなく、事故や故障の予兆保全などの開発を進めていく。

物流現場を革新する注目の製品&サービス

ロジスティクス ソリューション

情報公開ページ KJC Biz 検索 広告 問い合わせ 0120-22-0055 企画・構成 (株)日経エージェンシー (株)経済情報センター TEL: 03-3364-5121

### 高効率収納の電動式移動ラック+在庫・ロケーション一元管理システムで入出庫作業の効率が大幅アップ!

電動式移動パレットラック「タナコン」に連動する在庫管理システム **スマートタナコン**

タナコンIII+ICT=スマートタナコン  
電動式移動ラック・タナコンに在庫管理システムを組み合わせたスマートタナコンは現場での無駄なアクションやミスを軽減し、生産性を高めます。

**新提案**  
まさかの停電!でもご安心ください。運用停止させません。  
非常用電源供給装置 **タナコンKEEP**

- 在庫管理が簡単: 入出庫作業を行いながら在庫情報の登録が可能
- ロケーション管理も楽々: 入庫時の空きスペースや在庫ロケーションを作業者に明示
- タナコンと連動: 端末での入出庫作業に合わせてタナコンが連動し通路が自動開閉

フォークリフトのバッテリーがタナコンの非常用電源に!

株式会社タスクイクイップメント株式会社  
http://www.task-e.co.jp  
info@task-e.co.jp  
TEL: 03-5835-1031

### 物流業務におけるコスト削減や業務の一元化・円滑化に貢献

茨城荷役運輸は、「安全」「安心」「信頼」をモットーに運送事業・人材派遣事業・倉庫荷役業務・産業廃棄物収集運搬業務をワンストップで行う「物流ソリューションサービス」を展開提供している。

工業製品から食品日用品まで「一般貨物を多岐にわたる実績を持つ小型貨物自動車から大型貨物牽引自動車（トレーラー）を含む」まで完備しており、茨城県を中心に関東全域及び東日本一帯へ輸送の米と肥料の輸送を得意としている。取り扱いが難しい農業関連の荷物の特性や輸送ニーズに合わせて作業を行っており、ドライバーの作業品質が高く評価されている。

作業品質が高く評価されている。ドライバーだけでなくリフトマン、荷役作業員など経験豊富なスタッフが多数在籍しており、物流に関わる業務に最適な人材を派遣できる。物流業務をアウトソーシングすることで顧客の業務負担軽減と人材コスト削減につなげている。

また、産業廃棄物収集運搬業務の資格を持ち、荷主企業へ「ゴミの収集処理や産業廃棄物に関するコスト削減」の提案・輸送も行っている。

トラックの増車と人材育成  
同社は、トラックの増車と人材育成、女性ドライバーの採用を積極的に進め、地域二番の成長企業として、百年永続企業化を目指している。

株式会社茨城荷役運輸  
http://ibarakinikyaku.com  
TEL: 029-291-0009

### ピッキングから梱包までの未来を創造する。

変化の激しい時代となり、物流センター内での出荷作業も日々変化している。

タクテックは、物流センター内での出荷作業における最適ソリューションを提供し、顧客と共に問題解決する会社だ。主な製品としては「ゲート開閉による仕分けシステム」「GASゲートアンダーシステム」を主軸に、開閉ゲート付ピッキングカート「GCART」、無線LEDタグ「STOC」、梱包及び出荷ラベル自動貼付「PALS (Packing and Labeling System)」、スマートフォンの使ったセンター内作業「LSS (Logistics Smart Lip)」

出荷作業改善の駆け込み寺  
プロフェッショナル集団を目指して同社は、機械ありきのマテハン設備から脱却し、ミス無く、効率が低い物流システムを構築し、常にユーザーサイドに立ち改善プロジェクトを担い、高い評価を得てきた。

ライフラインの一つであるロジスティクス、センター内作業改善を行うことで、社会に貢献していく。

株式会社タクト  
https://www.taku-tech.com

### フォークリフトの可能性を広げる「品様のモノづくり

山川エンジニアリングは、フォークリフト搭載用アタッチメントやフィルム包装機を設計・製作しており、フォークリフトのアタッチメント分野では40年以上の実績を誇っている。今までになかったモノを生み出す力だけでなく、自社設計によるきめ細かな仕様設定で、お客様それぞれのシチュエーションに対応したオリジナルのアタッチメントも製作し、フォークリフトが活躍するフィールドを大幅に拡大させている。例えば、鍛造業界向けには、鉄塊を高熱炉に入れたり、出したりするアタッチメントや、炉内で熱せられた鉄塊の塊を挟んで鍛造作業を補助するアタッチメントなどがある。

国産物流総合台展  
会期: 9月11日(火)~14日(金)  
会場: 東京ビッグサイト  
ブース: 51610

山川エンジニアリング株式会社  
http://www.yamakawa-eng.co.jp